

Ambitious

アンビシャス100人の仕事

2022年秋冬号

Vol.19

高校生の進路と向き合う

文化・芸術特集

公務員

くらし・生活

国際関係

医療・生命

キャリア教育マガジン

29人の
先輩が登場

「好き」「楽しい」が、進路選びにつながる理由。

相手に伝える表現のプロ

ゲームのファンから制作側に！

アートで広がるソーシャルデザイン

日本の声を世界に届ける仕事

世界シェア9割を誇る触媒の研究開発

人生の大きなイベントに寄り添う仕事

表紙撮影協力：電気通信大学(2022年撮影)

NEW



WAVE

FROM TOKAI UNIVERSITY

23学部 62学科・専攻





生活の一部

部活動のメンバーの存在が受験の励みに

美術予備校と学校の勉強と部活動の両立が大変でした。美術予備校では、なかなか実技がうまくいかないのと、勉強面の焦りで精神的に一杯一杯になってしまい、最後の大会に出ずに部活動を途中で辞めてしまったのが少し心残りです。あのころは、もう少し器用にやれなかったのかなあと思ったり…。ですが、部員にもものすごく迷惑をかけた分、「絶対に合格しないと」という想いが「さらに頑張ろう!」とやる気にさせてくれました。こんな私に卒業後も仲よくしてくれる部活動のメンバーには本当に感謝しています。

大学進学後、環境は一変。まわりから刺激を受ける毎日

高校までは、絵を描くことやものづくりで生活していこうと考えている友達はまわりにいなかったと思います。それが大学進学後は一変。そういう人たちが

かりの環境になり、友達から刺激を受けることが多くなりました。私は電子機器を使った作品を作ることが多く、そのたびに教授に相談をしてアドバイスをいただいたり、プログラミングに強い助っ人にサポートしてもらったりしていました。それまで作品は一人で手掛けないといけないと思っていたのですが、自分の表現を実現させるためには人の力を借りてもいいということを知れたのは大きかったと思います。

製作の雰囲気やスタッフの熱量もデザインに反映

現在は、アニメーション作品のBlu-rayやDVDパッケージのデザインをメインワークとしています。ほかにも、チラシやポスター、イベント関連のグッズ類や販促物などを作ることもあり、アニメを中心にデザインする媒体は様々です。作品のファンに自分のデザインしたもので、もっと作品を好きになってもらえたり、ワクワクしてもらえたら本望です。声優

さんのイベントに足を運んだり、頼んでアフレコ見学させていただいたり、製作の裏側を覗けるのも楽しいです。製作の雰囲気やスタッフの熱量をデザインに反映させたいと思いながら日々デザインに励んでいます。そして完成したパッケージは実物として残るものなので、手にとってさわれるうれしさがあります。

自分の想いを言葉にして誰かに伝える

資格は必要ないですが、ベースにグラフィック力があると、どんなデザインをするにしても強いと感じます。いいものをたくさん見て、アウトプットできる環境に身をおけるといいですね。高校時代、悩むことがあったら、思い切ってまわりの人たちに相談してみてください。恥ずかしかったり、思ったことをうまく言えないこともあるかもしれませんが、でも、自分の想いを言葉にして誰かに伝える、その行動は必ず次の動きにつながると思います。

自分のデザインでもっと作品を好きになつてもらえたり
わくわくしてもらえよう

東京藝術大学



表現と表現がぶつかりあう場で生まれる、
美術に対する「姿勢」と「覚悟」

【美術学部教務係】050-5525-2122



@tokyo_geidai



tokyo_geidai

関連キーワード DTPデザイン・パッケージデザイン・グッズデザイン・アニメーション・アニメ

合同会社DMM.com
コンテンツクリエイティブ本部 国内ライセンス部
<https://dmm-corp.com>

東京藝術大学大学院
美術研究科 デザイン専攻
空間・演出研究室 修了

川崎 美波さん

グラフィックデザイナー



AMBITIOUS #221

何かを知る、得る 己の武器になる

働く

colopl

彩りある人生



イラストを描くだけではなく デザインのスキルを

イラストの仕事をするために専門学校に入ろうかと漠然と考えていましたが、果たしてイラストを描くだけでやっていけるのだろうかという不安はありました。高校は造形美術コースを選択していたので、デザインの分野でスキルをあげていこうと思い、大学進学を決意しました。

卒業制作は ふっと浮かんだ閃きから

大学ではグラフィックデザインを学び、卒業制作は、絵の具を水に入れたときの「じわっ」と溶ける瞬間を形にたくて、組み合わせてアルファベットを制作しました。インクが溶けた瞬間を何枚も写真におさめ、ソフトで編集して、パーツごとに3層くらいに組み合わせて一つのアルファベットを作っています。水の中を表現したくて、素材はアクリル樹脂を採用しました。この作品は優秀作品であるZOKEI賞にノミネートされましたが、もっとライティング(光を当てる)作業を行っていたら「ZOKEI賞がとれたかもしれない」と

先生から評価をいただきました。細かな努力の必要性を気づかされたきっかけとなりました。

今の仕事に巡り合えて良かった

私は現在バックオフィスでデザイナーとして、広告やノベルティをはじめSNSや資料、POP、社内ポスター制作などさまざまなクリエイティブのデザインを手掛けています。入社当時はデザイナーとして社会でやっていけるかと不安でしたが、新しいことや楽しいことがどんどんできるようになるので、この仕事と巡り合えてよかったと気持ちに変化が起きています。もちろん大学で学んだ分野が活かせる仕事も多く、イラストを描くことにもデザインが活かせるようになったのでグラフィックデザインを学んできて本当に良かったと実感しています。

相手に伝わるような 表現方法が身につく

私は好奇心旺盛な性格のため「あれやりたい、これやりたい」とさまざまなことに関心を持っているのですが、今の

職場では、チャンスが巡ってくる環境に身を置かせてもらっていると思います。デザインの仕事は、本当にさまざまな人との関わりがあります。デザインに全く携わったことがない人とお仕事をする機会があり、そういった人に理解してもらえるよう分かりやすい言葉にすることで、自分自身もより理解を深めることができます。そして会話を重ねることによって、「相手が欲しいと感じているデザインはこういうものかな?」と見出す力が付いてきたと思います。

学ぶことに貪欲であれ

皆さんには学ぶことに貪欲であって欲しいと思います。自分がやってみたいと思ったことはとにかく何でも調べてみてください。ネットでも、書籍でも、周りにいる方々に聴いてみるのもいいですね。在学中に教授に言われた「無知は罪だ」という言葉が今も私の心に刺さっています。知識を身につけた上で、言葉にしていくと信憑性が増しますし、何か知識を得るということはあらゆる点で皆さんの武器になっていくはずです。

株式会社コロプラ
https://colopl.co.jp/

東京造形大学
造形学部 デザイン学科
グラフィックデザイン専攻領域 卒業

都立片倉高校 出身

七種 花奈さん
グラフィックデザイナー

AMBITIOUS #222



関連キーワード DTPデザイン・ビジュアルコミュニケーションデザイン・企画開発



①



③



④



②



⑤



⑥

- ①一瞬を留めるタイポグラフィ(卒業制作)/七種 花奈(造形学部 デザイン学科 グラフィックデザイン専攻領域)
- ②企業ペットボトル・株式会社コロプラ/七種 花奈(造形学部 デザイン学科 グラフィックデザイン専攻領域)
- ③タカラミーアーツ パンダの穴「トリピカルス」・株式会社電通プロモーションプラス/ミウラ ユウタ(造形学部 デザイン学科 グラフィックデザイン専攻領域)
- ④リーンストライプ・株式会社サンゲツ/橋本 萌子(造形学部 デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻領域)
- ⑤キスミー ヘビーローテーション カラーリングアイブロー(限定2色)・株式会社伊勢半/富成 紗良(造形学部 デザイン学科 インダストリアルデザイン専攻領域)
- ⑥GST-B400・カンオ計算機株式会社/濱上 朋宙(造形学部 デザイン学科 インダストリアルデザイン専攻領域)

学ぶ「彫刻」を東京造形大学で学ぶ

大学は自分にしかできないことを見つけられる場所

中学生の頃は
常に絵を描いていた

絵を描くことが好きで、中学生の頃は漫画家になりたいと思っていました。体育祭や大きなイベント時は、毎回イラストを担当していました。コンクールなどでも賞をもらっていました。僕の在籍していた高校は、卒業後デザイン系の仕事に就くか美術大学に進学する人が多い学校でした。僕は大学を卒業しておきたいという思いが昔からあったのと、本当に将来どういうことをやりたいのか、見つめ直す時間が欲しかったこともあり、美術大学に進学する道を選択しました。

大学に入って
新たな分野で才能が開花する

当初大学では日本画などを学びたいと思っていましたが、自分のデッサンや作風が「彫刻」に向いていると多くの人から言われることがきっかけとなり、彫刻専攻領域に入學しました。人体塑造という課題では、粘土で人型の像を作のですが、平面しか知らなかった僕が、立体物を

制作する魅力について知るきっかけになりました。また、大学構内は自然豊かで見たこともないような昆虫がいて、昆虫好きな僕にとって刺激的な環境であり、学外では標本を作るイベントなどに参加しました。そこで知り合った他大学の先輩が、とても綺麗で美しい標本を制作していて昆虫と立体物に、すっかり魅了されました。こういった新しい経験が、今後の自分の仕事や生活に生きていくのではないかなと思っています。

得意分野を伸ばしてみよう

これから受験や就職活動をする人にアドバイスですが、有名大学、有名企業だけ受けるのではなく、自分なら受かりそうな所を受ける事も大事だと思います。僕は元々彫刻に興味があったわけではなく、得意であることに気づきやってみようとした結果、自分の可能性が広がりました。そんな風に自分にしかできない得意な部分をもっと伸ばしていけたら、可能性が広がって行くと思います。



造形学部

美術学科 彫刻専攻領域

都立工芸高校 デザイン科 出身

菅原 大輝さん 4年(取材時)

素材の特性を十分に知り、
自由なオリジナル表現へと展開する

【進路支援課】042-637-8716



@TokyoZokeiUniv



tokyo_zokei_univ_official



TOKYO ZOKEI UNIVERSITY



学ぶ

東京造形大学



働く



人の目を気にしすぎない、
世界は広い！

バックボーンを自分自身で考えること

自分力を磨くことが大切

将来美大に進むために予備校へ

昔から絵の授業が好きでした。コンクールなどにも参加していて、成績も良かったので美術は自分に向いている世界だと感じていました。そのために高校時代は予備校に通って基礎を学んでいました。予備校の趣旨は、美術系の大学でどのような学科に進みたいかを見つけるためのもので、週一回の予備校日がいつも待ち遠しかったです。

自分で自由に表現することを学ぶ

多摩美のオープンキャンパスに参加したときに、とても自由で楽しそうだと衝撃を受け進学を決めました。実際にハンモックを吊ったり、構内でサンマを焼いて食べたり自分の家のような感覚で大学生活を満喫していました。課題に関しても、油画科はとても自由でした。3年生になると卒業までに取得しなければならない授業もありましたが、それ以外の7割くらいの時間は、全て自分の作品制作にあてられていました。1・2カ月に1回は「講評」という教授に説明する機会がありました。今考えると、取り組むテーマ

を自分自身で考えることは、「自分力」が身に付いた学びだったと感じています。

強い思いをテーマにした 絵画を制作したい

卒業制作は「鳥殺しの理由」というタイトルの風景画を制作しました。これは湖の白鳥と黒鳥を中学生が殴って殺してしまったという一つのニュースを題材にしたものです。ニュースを聞いた時は「なぜそんな酷いことをするのだろう」と思いましたが、同時にそういった狂暴な気持ちは自分にもあるのではないかと感じました。そういった強い思いやトラウマになっているものを作品に描き起こしました。教授からは作者との関係性や、何となく湿った感じや、その時の匂いなどが感じられるという評価をいただきました。時間や場所を越えたものが絵画だということを改めて理解できたと思います。

社会に貢献できる仕事が 自分の興味のあるものだ嬉しい

絵画をどのように仕事にしていくかわからず、最初はケーブルTVの営業職という全く異なるフィールドに就職しま

した。お客様にエンターテインメントを提供しているという仕事に楽しさややりがいを感じることができました。そこで今度は、自分の興味のある造形や展示物などを提供して社会に貢献できないだろうかという気持ちが出てきました。そこから就活サイトを利用して、現在のNHKアートに就いています。入社してからイベントや番組に関するディレクターの仕事をしていましたが、昨年から新たに事業開発の部門に異動になりました。社内の強みとなっている部分を強くしていく、あるいは番組以外の自主事業などを伸ばしていく、など日々試行錯誤しています。

若いうちから 周りの目を気にすることはない

人の目を気にしないで行動していれば良かったなと思うことがあります。高校時代漫画やイラストを描いたりするのが好きでしたが、オタクっぽいと思われることを気にして周りに発信することを避けていました。高校生活はとても短い貴重な時間ですから、皆さんには人の目を気にせず色々なことに興味を持ってもらえたらと思います。

株式会社NHKアート
事業開発室
<https://www.nhk-art.co.jp/>

多摩美術大学
美術学部 絵画学科油画専攻 卒業

小杉 由紀さん
美術ディレクター

AMBITIOUS #223



関連キーワード クリエイティブディレクター・企画開発・エンタメ



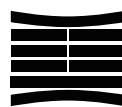
- ①NHKスペシャル「星影のワルツ」(2021年放送)／東日本震災の実話をベースにしたNHKスペシャルで美術進行を担当。撮影は冬の海で行われました。
- ②8Kリビングシアター(2018年～/NHK放送技術研究所)／8K映像と22.2chの音響を体感できる特殊設計の可搬式シアター制作をディレクションしました。
- ③ユニバーサルデザインの推進(2022年)／ユニバーサルデザインの活用や多様性に対応した美術制作を目指し、社内研修やワークショップを主催しています。
- ④美術用品のSDGs対応プロジェクト(2022年)今年度の「あさイチ」のセット／NHKと協働して、環境負荷削減に繋がるサステイナブルな素材開発や、美術制作に取り組んでいます。
- ⑤安城市アンフォーレ「でんでんむしのへや」(2017年オープン)／愛知県安城市の中心市街地拠点施設「アンフォーレ」の常設展示を担当しました。
- ⑥「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト」(写真は2015年全国大会)／高専ロボコンの地区大会と全国大会の美術ディレクターを2014年から3年間担当しました。

表現の影響力を極める
自由な発想で枝を伸ばす

[教務部入試課] 042-679-5602

@tamabi_kikaku

tamaartuniversity



多摩美術大学



自身の経験の積み重ねで 「アートの世界」は、 見えてくる

働く



「自分を魅せる」原点

父が日本人、母がロシア人の家庭に生まれ、幼少期は日本とロシアを行き来する生活をしていました。11歳頃から日本に定住し、学校生活の中で日本語を覚えました。人を楽しませることが得意で、今思えば、それを武器にして自分を魅せるという「表現の原点」は、小学生時代のコミュニケーションスキルを培ったことにありました。

個性を評価してくれる大学へ

いろんな部活を経験しましたが、絵を描くのが好きだったこともあり、美術部に落ち着きました。当時、デザインのことを殆ど知りませんでしたが、ピカソに代表されるキュビズムという表現技法など、見よう見まねの自己流で世界的名画を夢中で描きましたね。進路選択では、ロシア語を活かして翻訳家になるか、絵を描くかで悩み、大好きな美術の道を選択。美術系大学の指定校推薦の面接で、幼少の頃から得意としているコミュニケーション力で熱意を伝えることができ、見事合格を勝ち取りました。

大学で印象に残った授業や作品

著名なデザイナーであり、私の師でもある福島治先生の授業は、入学当初から刺激的な授業でした。1年次は自由課題が設けられ、人型のサボテンを制作しましたが、完成に至らず悔しい思いをしました。2年次はDM制作が課題。美術館展示の告知DMを制作しました。クラスの人々に加え、福島先生からも最上位の評価をいただき、1年次の悔しさを晴らすことができました！3年次は「SDGs14海の豊かさを守ろう」がテーマ。海を汚染するプラスチックを表現するため、ストロー約2万本を使用して世界地図を作成。パーカーでストローを溶かすことで、海が汚され、世界が溶ける（無くなる）「破壊」を表現し、この作品も先生方から評価され、学内のインタビューを受けました。その時の映像は今でもオープンキャンパスで流れています（笑）

師である「福島デザイン」での仕事

福島先生から、卒業制作の展示期間中に「うちの事務所に来ないか？」と

お誘いを受け「はい、お世話になります！」と即答。憧れの福島先生のもとで仕事ができるなんて、想像もしていませんでした。私の仕事は主にソーシャルデザインです。社会の制度やインフラづくりなど、社会的な問題をデザインの力で解決しています。ごみから紙を作るサーキュラーコットンパーという商品のデザイン協力や、昨年参加したシブヤフォントプロジェクトでは、障がいのある方が描いたイラストをフォント化して、装飾用のデザインとして仕上げました。この取り組みがGoogleの目に留まり、3種類のフォントが採用されるなど、近年ソーシャルデザインは社会に広く浸透してきています。アートって意外とみなさんの身近なところで活用されているんですよ。

学生さんへの応援メッセージ

1人旅をお勧めします。1人だからこそ出会える人や場所、感動があります。色々経験を積むことで見えてくる世界があると思うので、自分の世界観を作り、それを大切にしてください。

福島デザイン事務所
http://www.fukushima-design.jp/index2.html

東京工芸大学
芸術学部
デザイン学科 卒業

都立鷺宮高校 出身

ラデツキー・リョウタさん
グラフィックデザイナー

AMBITIOUS #224



関連キーワード グラフィックデザイン・ソーシャルデザイン・空間デザイン・インダストリアルデザイン



①ラデツキーさんのデザインしたニューイヤーカード(年賀状)

よく見ると最後の4文字が2022となっている。Gから始まる文字がだんだん寝ていくようなデザイン(寝息を表すZ)になっていき、Hava a great sleep yearの文句と重なる

②RISE BEACH/復興から10年、もう一度海に向き合うことをテーマに宮城県松島の海沿いにつくる施設のロゴマーク

③こいのぼりGALLERY2022[タイトル]風になった鯉のぼり[コンセプト]人工と自然の差はどこにあるのでしょうか。/[子供の成長を願う]をテーマに、国内外のアーティストやデザイナーが手がけたオリジナルこいのぼり約100体が、爽やかな風に吹かれて新緑の中を泳ぎます

④シバフォントを使った原宿クエスト閉館の内装デザイン

原宿クエスト33年間の閉館イベントに合わせて各店舗スタッフにシバフォントの文字を使って色を塗ってもらい、内装をデザイン

⑤世界の企業はなぜシバフォントと組みたがるのか? B1ポスター/陶がいのある人のモノづくりを革新したシバフォントとフクフクプラスの展示会



世界の企業は、
なぜ
シバフォントと
組みたがるのか?



⑤

学ぶ「グラフィックデザイン」を東京工芸大学で学ぶ

攻めの進路選択!好きなことを学び将来へとつなげる4年間へ。

「ギリギリで変更することになった進路」

最初は文系の大学に進学する方向で考えていました。しかし就職するためにあまり興味のない分野に進学することに徐々に疑問を感じ始め、一念発起し大好きなアートの分野に飛び込むことを決意。高校3年次での進路変更だったので、限られた時間の中での準備となりましたが、晴れて東京工芸大学に特待生として合格することができました。

「価値観が広がった出来事」

大学に入ってから、専門性の高いソフトを使った制作や、様々な表現手法を学んでいます。同時にデザインとは?というもののづくりを志す者としての根幹に関わる授業もたくさんあり、毎日が驚きと発見の連続です。授業の課題では、与えられたテーマに沿って制作を進めるのですが、これがなかなか難しい。そんな時は現役デザイナーの先生方に直接アドバイスをもらいながら、試行錯誤を繰り返

し、なんとか完成へこぎつけます。今の自分ができうる最大限の力を出せた時は、本当に嬉しいものです。東京工芸大学では現場で活躍するプロフェッショナルの先生方から、アート制作のノウハウを直接吸収できるので、難易度の高い課題でもしっかり取り組むことができます。デザインを共に学ぶ友人の存在も、私の作品制作に大きな影響を与えています。ある時、平面(2D)の課題制作時に、「これ3Dにしたらもっと面白くなるんじゃない?」との友人の一言にビックリ。決められたルールの中でのづくりをしていた私にとっては、そのアイデアの大胆さが新鮮でした。発想力豊かな仲間と過ごす時間はとても刺激的です。

「どんな学びを深めていきたいかよく考えて」

大事なものは、大学4年間で何を学び身に付け、どこへ向かうかです。たくさん挑戦し経験を積んで、自分で決めた道をいかに切り拓いていくか、そして夢を一つ一つ実現していけるか、そこが重要です。



芸術学部

デザイン学科

都立東大和南高校出身

松岡菜々子さん 4年(取材時)

幅広いデザインを学び、得意な専門領域を深く学ぶ

[芸術学部入試課] 03-5371-2676



@kougeiadmission



tokyo_polytechnic_university

KOUGEI

東京工芸大学 TOKYO POLYTECHNIC UNIVERSITY



学ぶ

東京工芸大学



働く

「パタンナー」の魅力は 何もないところから “形” “を” “作り” “上げる” こと



服を作るって楽しい！

普通科の高校でしたが、文化祭の出しものでファッションショーに参加したことが大学を選ぶきっかけになりました。知識がないながらも「自分にも服が作れるんだ」と感じ、そこから興味を持ち始めました。進学する大学は自分で行動して決めようと思い、中でも文化学園大学はとても有名な大学でしたので、説明会に行きファッションショーに魅せられて、入学を決意しました。普通科高校卒業だった私にとって、大学での授業は全てが新鮮でした。刺繍や、デザイン画、ニット、CAD、工業用ミシンなど常に新しいことを学び、毎日がとても楽しかったです。経験を重ねていくうちに「私はデザインや縫うことは得意ではないな」と感じました。それでも作ることは好きなので、そう考えた時に「パタンナー」という職が見えてきました。デザイン画から型紙（パターン）を起こし、縫製仕様を指示して製品を具現化する仕事です。無いものから形を作り上げるというところに魅力を感じ、3年次からは、主にパターンや生産システムを学びました。

機能性にこだわった服作りにも取り組む

パターンを学ぶ一方で、卒業研究では「更年期のホットフラッシュにおける機能素材の有効性」というテーマに取り組みました。実際に接触冷感の生地や、さまざまな生地を使ってワンピースを作り、出来上がった服を母に着てもらい、意見を聞いたりしました。また、快適に着られる服として吸水速乾にもこだわり、着用時に汗が乾くスピードなどの記録を取って論文にまとめました。卒業研究では機能性に特化した服の学びを深められたと感じています。

自分らしく働ける会社

就活はパタンナー職に絞って活動していました。その中でも、これから長い時間務めることになる会社は、過ごしやすい会社がいいなと考えていました。面接の時は、会社の雰囲気が伝わってくるもので、オンワードは面接時でも冗談が言えてしまうくらいアットホームな雰囲気でした。また、毎年新卒採用を行っている大きな会社なので、研修制度やOJT*など入社後も安心して

働ける環境があったことも、この会社を選んだ理由の一つです。

やりがいのあるパタンナーの仕事

パターン作成・仕様書作成・トワール縫製・製品の検品や品質管理などの業務をしています。今は10か月先に販売する製品デザインの型を起こし、8か月先の1stサンプルを修正、半年先の2ndサンプル修正と、同時に複数の月展開の仕事をしているので、自分が何の仕事をしているのか整理することが大切です。実際に自分が手掛けた服を着ている方に遭遇すると、話しかけてしまいたくなるくらい嬉しいです。

興味を持ったことは自分で行動して調べよう

やりたいことが見つかったら、とことん調べてみると良いと思います。私自身もパタンナーを目指してからは、自分でwebや大学の就職相談室にある資料を調べたり、インターンシップに参加したりしました。「これだ!」というものがあれば、即行動に移すことがカギだと思っています。

*[On the Job Training]の略称。新人や未経験者に対して職場での実践を通じて業務知識を身につける人材育成手法のこと。

株式会社オンワード樺山
プロダクトグループ生産技術Div.レディス技術第1Sec.
<https://www.onward.co.jp/>

文化学園大学
服装学部 服装造形学科 卒業
(現在はファッションリエイション学科)

齊藤 優奈さん
パタンナー職

AMBITIOUS #225



関連キーワード ファッションデザイナー・企画デザイナー・スタイリスト



①【ウールジャージー ジャケット】特殊なミシンを使用し、縫い代が重ならない仕立てにすることで軽く仕上げられたジャージー素材の羽織

②【ブライトキルト リバーシブルコート】秋～春まで長く使える軽さが魅力のリバーシブルキルトコート

③【ラムレザージャケット】丸みを帯びた袖で女性らしく、撥水加工で雨の日にも着用できるレザージャケット

④【シルクストretch ポウタイ ブラウス】ポウタイの取り外しが可能な洗えるシルクブラウス

⑤【ブライトサテンリバーシブルスカート】人気で何度も追加オーダーが入った、縦にきれいに落ちるサテン素材とチュールプリーツのリバーシブルスカート

※全て齊藤さんがパターンに携わった商品(オンワード樫山「自由区」)



学ぶ「ファッション社会学」を文化学園大学で学ぶ

ファッションを通して社会を動かしていく人になりたい

様々な角度や視点からファッションを考える

将来は、ファッションの仕事の中でも商品やブランドの企画などで「服を売る」ことに携わりたいと思っていました。ファッション社会学科を選んだのは、この学科ではビジネスだけを学ぶのではなく、ファッションの知識を様々な角度から深めることができると感じたからです。特に印象に残っているのは、3年次の「グローバルファッションマネジメント」という科目で課された『自分が社長だったらどんなビジネスを立ち上げるか』というレポート。消費者側ではなく企業の立場からビジネスを考えたこの経験は、これから社会に出て世の中を動かす一員になるんだという意識を高めてくれました。

学んで変わった「服が好き」という気持ち

服が好きなのは変わりませんが、毎シーズン服を買うのではなく「良い服を長く着る」買い方になりました。アパレル業界が抱える環境問題や、それに対する取り組みを深く知ったことで、共感できる企業やブランドの服を買うことは、消費者だからできる環境への配慮だと考えています。

目標はマーチャンダイザーになること

卒業後はアパレル企業に総合職として就職します。これから様々な場面で経験を積み、マーチャンダイザーをめざしたいと思っています。そして、アパレル業界に新しい可能性を提案できる人材になりたいです。



服装学部

ファッション社会学科

都立小川高校出身

山中 里紗さん 4年(取材時)

ファッション・デザイン・建築・観光を学ぶ

【入試広報課】03-3299-2311



@BunkaGakuenUniv



文化学園大学



働く

デザイナーがあることで、 彩りを与え、心を豊かにする

心を強く持ち、
自信を信じること！

アクセント株式会社

アクセント ソング
<https://www.accenture.com/jp-ja/about/accenture-song-index>

武蔵野美術大学

造形学部 視覚伝達デザイン学科 卒業
 武蔵野大学大学院 視覚伝達デザインコース 卒業

荒井 美波さん

ビジュアルデザイナー



AMBITIOUS #226

「デザインポスターや紙媒体などを作っていた」

元々広告業界に興味があったので、平面のデザインポスターや紙媒体、WEBデザインなど幅広く学べる大学を探していました。武蔵野美術大学はポスターや平面のデザインの資料の所蔵が非常に多く、私の関心が集まる場所でしたので、進学先を選びました。大学では活字を組み合わせて作った版の活版印刷の工房や、様々な素材や、シート状に孔(あな)を作り、孔の部分にだけインクを落として印刷するシルクスクリーン工房など実際に手を動かして作業する施設が非常に充実していたことが魅力的でした。自分自身で進路をしっかりと決めて入学しましたが、1年生の時に彫刻の授業や日本画の授業を受けたことは印象に残っています。「この学科で本当に良いのか」と見極める為に、幅広く美術の学びや表現に触れ、視野を広げられた上で、本当に学びたいことを追求出来たことが良かったなと思います。

「一人の仕事とチームでの仕事の違い」

大学院を卒業後に広告代理店に一度

就職しましたが、もっと顧客に寄り添える仕事をしてみたいと思い、アクセントに転職。現在はクリエイティブを使って企業変革を支援するアクセント ソングでビジュアルデザイナーをしています。仕事内容は、官公庁や小売業界、通信会社など幅広い業界のお客様の変革を支援するアプリやWEBサイトのデザインを作っています。他にも、プライベートで作品を作って個展などを開いています。一人の作業と違い、チームでは自分だけでは全く思いつかないようなアイデアを実現できることが沢山あります。お客様や同僚とディスカッションしながらデザインを研ぎ澄ませていき、皆で一つのものを作り上げていると実感します。「私だったらこういう風にはしないかな」と思うことがあっても、連携した成果物の方が、結果的に反応が良いこともあります。一つ一つの経験が次の仕事にも活かしているので、個人ワークでは得られない気づきがあります。

「求められるのは協調性や能動的に動ける人」

お客様から要望があった時に、自分で

考えていることだけを反映するのではなくお客様が求めるゴールや、同僚の意見を聞いて、それをどういう風にアウトプットしていけば良いのか、コトバ化して論理的に説明し、それを具現化する瞬発力と協調性が求められます。スキルに関して言えば、パソコン関係のスキルがあるとより良いです。お客様によって使っているパソコンのソフトが違っているので、現場に入ってからソフトの使い方を覚えるということも時々あります。そうすると仕事をしていく中で、どんなソフトもオールマイティに使いこなせるようになっていきますし、常に成長していける仕事だと私は思っています。

「大変な事もあるけど、自分自身を信じて」

芸術や美術は生命維持の観点では優先度が低いものかもしれませんが、これがあることによって、彩を与え、気持ちを高め、豊かにするものだとは私と考えています。色々と悩むことはあると思いますが、ココロを強く持って、自分自身を信じるのが道を切り開くことになるとと思いますので、ぜひ夢に向かって頑張ってください。

関連キーワード コンサルティング・デザイン思考・コンテンツ企画デザイン



働く

目に見えないものを
相手に伝えること

芸術は プラスにもマイナスにも 心を動かされるモノ

ゲームが大好き、 キャラクターを作りたい

子供のころからゲームが好きでしたが、中学生の頃にあるゲームに出会い、「こういうモノを作る人になりたい」と直感的に感じました。そのゲームに出会ってからは、プレイヤー側ではなく、制作側の気持ちを知りたいと思うようになり、自分の実力は今の程度なのか、他のエンタメ作品は何故このように面白いのか、など客観視して物事を見るようになりました。それをきっかけに、自分でゲーム雑誌を購入し、独学で勉強を始めました。

ゲームクリエイターになる為に 模索した学生時代

高校時代一番悩んでいたのは、進路についてでした。私はゲームの業界に行きたいと決めていましたが、それを理解して後押ししてくれる存在が居なかったのが大変でした。当時は両親にも反対されていましたが、ゲームクリエイターになりたいという夢は揺るぎませんでした。そんな中、進む道を教えてくれたのはゲーム雑誌でした。Q&Aのコーナーで「四年制の大学を出てみま

しょう」というクリエイターからのアドバイス記事を読んで、何とか周りを説得し、女子美術大学の芸術学部への進学を決意しました。

求める人に「正しく伝える」 とはどういうことか

大学では主に広告について勉強してきました。デザインは色やモチーフがおしゃれなら良いのではなく、商品の魅力をコンセプトに沿って正しく伝えるということが大切だと学びました。卒業制作は、ゲームのオープニングを想定したものをアニメーションにしました。日本の都道府県をモチーフに1体ずつキャラを作り、格闘ゲームのオープニング映像のイメージでワクワク感を表現する為に奮闘しました。3、4カ月かけて制作し完成した時の達成感は今も心に残っています。芸術は見る人の「心を動かすもの」だと私は思っています。それは見る人にハッピーになってほしい時、不穏な雰囲気を感じてほしい時など、様々な狙いと需要があり、「目に見えないものを表現し相手に正しく伝える」ことの難しさや面白さにやりがいを感じます。

ゲームの一ファンだった自分が 遂に制作側に!

私は現在ゲームのキャラクターデザインをしています。3Dモデルになった際に印象の監修をしたり、プロモーション用のイラストを描くこともあります。自分が初めて作ったキャラクターがモニターに表示された時には、嬉しくてスクリーンショットを保存しました。私が子供の頃に感じたワクワクを、今誰かが同じように感じてくれたら良いかなと思いながら、日々仕事をしています。

学生の内に出来ることに 触れてみて

絵は上手い下手ではなく、「見た人の視線に触れる自分だけの何か」に出会えるまで続ける力と、周囲との適切なコミュニケーションが必要だと私は最近思います。広い視野で、自分の立ち位置を客観視出来ると居場所はいずれ見つかるはずです。まだ何者でもない皆さんには、可能性を広げる為にも、しっかり自分の足で動いて挑戦してほしいです。

株式会社
バンダイナムコスタジオ
<https://www.bandainamcostudios.com/>

女子美術大学
芸術学部 デザイン学科
(現:デザイン・工芸学科)卒業

小林 くるみさん

ゲームクリエイター



関連キーワード プログラマー・企画開発・デザイナー

AMBITIOUS #192



先人が紡いできた日本のイメージを
次の世代に残したい。

外務省

欧州局 政策課

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/>

明治大学

国際日本学部 国際日本学科 卒業

内田 智大さん



外務省学生向け
Twitter



世界の視点から 「日本」を捉え直す学部

小学5年生の頃から英語教室に通い、外国の方と交流することの楽しさを知ってから、将来は語学を使った仕事をしたいと漠然と考えていました。明治大学は留学制度が充実していること、国際日本学部は世界の視点から「日本」を捉え直すことができるカリキュラムが備わっていると思ったことから、進学を決意しました。

世界から見た日本を知ること

大学2年次に、入学時からの念願であった海外留学を経験しました。留学先はアメリカ・フロリダ州。世界的に有名なウォルト・ディズニー・ワールドで、約8カ月間、インターンシッププログラムに参加しました。当初は、言語の壁も相まって、会話の難しさを痛感することもありましたが、「自分が日本人であること」を客観視できる経験を得ました。また、多国籍のゲストや同僚達と接する中で、国・地域を問わず、日本に対する尊敬や好意を感じる機会が多くありました。その理由はこれまで世界で活躍してきた日本の先

疾風勁草。
逆境を好機に。

人たちが作り上げてきた功績なのだと考えるに至りました。この留学経験が私の原体験となり、世界が日本に抱く好意的なイメージを次の世代に繋いでいけるような仕事をしたいと思い始めました。

逆境の中でこそ、 真の強さが問われる

語学や海外に対する強い関心と、日本のイメージを次の世代に繋げられる仕事がしたいという思いが交差する点が、私にとって外務省でした。3年次から、外務省専門職員採用試験に向けた試験勉強にとりかかりましたが、大学4年次の受験では最終選考で不合格となりました。自分には何が足りなかったのかを納得のいくまで分析し、入念な対策を行った結果、翌年の試験では無事に最終合格することができました。逆境の中でこそ、真の強さが問われるのだと自分に言い聞かせて過ごした再チャレンジの一年間でした。

「日本の声」となる責任感

現配属先である欧州局政策課では、大きく分けて2つの業務を担当していま

す。1つ目は、社会保障協定や租税条約といった欧州各国との条約交渉。2つ目が、EUやNATOとの安全保障・防衛協力です。フランスでの在外研修を経て、アフリカ・ベナン共和国とカナダ・モントリオールでの在外勤務を経験し、国際協力、政務・経済、広報文化などの仕事に携わってきました。異なる国・地域で、現地の政府関係者と様々な分野で仕事ができることが外務省の魅力だと思います。その中で強く意識してきたのが、自分の発言が「日本の声」として捉えられるという重みです。どんな場面でも責任感を持ち、自分の発言に齟齬が無いように細部にこだわるのが非常に重要であると感じています。

自分のことを知る時期を大切に

大学生活は、自分のことを知る時期であると思っています。好きなことのみならず、何が嫌いなのかを知ることも大切な学びだと感じます。自分が好きなことを仕事にできることほど、幸せなことはありません。学生生活の中で、アンテナを高く張って、多くの経験・失敗をしてもらえたらと強く思います。

「世界の中の日本」を自覚して、
「日本と世界をつなぐ」力を身につける。

【入試広報事務局】 03-3296-4139



@meijiexam



@meijiexam





「究極の何でも屋さん」 社会情勢に合わせた行政サービスを提供

杉並区役所

子ども家庭部 保育課管理係
<https://www.city.suginami.tokyo.jp>

武蔵野大学

人間科学部 人間科学科 卒業
足立 成美さん



全ての経験を
宝物に！

総合大学の魅力 豊かな学びの環境

心理学に興味があり、人間科学科を志望していました。中でも、武蔵野大学は総合大学のため、学部を越えて交友関係を広げることができ、異なる価値観や視点を学べると思い進学先を選びました。実際に、他学部合同の授業を受けたり、部活に所属していたこともあり、学部を問わず交流ができました。部活動では部長を務め、様々な意見やアイデアに触れたことで、多面的に物事を見ることができるようになりました。

充実のサポートで 公務員を目指す

就職先に悩んでいたところ、母に公務員を薦められ、3年次から大学で実施していた公務員講座を受講し始めました。大学の公務員講座は同じ志を持つ友人と一緒に受講することができ、点や、移動に時間をとられない点など、試験勉強に集中できる環境が整っていました。また、疑問点があれば個別にしっかりと教えてもらえる充実の

サポート体制だったので、受講して良かったと思います。

どんな仕事も 地域や住民のために

特別区の説明会で、公務員は「究極の何でも屋さん」という話がありました。人のためになる仕事に就きたかったので、その言葉に感銘を受けて、地方公務員になることを決めました。また、説明会での職員の雰囲気がよく、働きやすい環境をイメージすることができたこともきっかけのひとつです。窓口に立つと「住民のため」という実感が得やすいですが、実際には、直接区民の方と関わる機会が少ない職場に配属されることもあります。それでも、どんな仕事も最終的には地域や住民のためにつながります。

日本の宝をサポートする仕事

子ども家庭部保育課管理係に所属しています。主な業務は、保育園の維持管理・運営の委託契約に関する申込みの相談や受付などの事務業務です。これに加え、課宛に来た調査等の取りま

とめ・回答などの仕事も行っています。保育園の維持管理・運営は、子どもたちの生活環境を安全に保つことにつながるため、「日本の宝を育てる」という使命感とやりがいを感じています。

公務員の仕事、役割を 知ることが大切

公務員は、社会情勢に合わせた行政サービスを提供する必要があるため、常に何を求められているのかを考え、先を見据えた行動をすることが大切です。さらに、仕事の根拠となる法律等を理解した上で、丁寧かつ区民に対して平等に仕事をする事ができる人がこの仕事に向いていると思います。

まずは、興味のあることを やってみることが大切

興味あることを一生懸命であれば、どんな進路を選択してもいいと思います。将来のためになるようにつなげていくのは自分自身なので！焦らなくても大丈夫！自分自身をじっくり見つめてやりたいことを見つけ出そう！

「人」と向き合い「人」について
学びながら自身の人間力を高める

[入試センター] 03-5530-7300

@mu_admission

@mu_admission

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World

Mushino University
武蔵野大学



働く

区役所職員(スポーツ部)

地域の歴史を学びながら、 共に作っていけることが 自分自身を成長させる

渋谷区役所

スポーツ部 事業調整主査

<https://www.city.shibuya.tokyo.jp/>

中央大学

法学部 法律学科 卒業

上田 理紗さん

ちがいを
ちがいに
変える街。



地域との縁を大切に。

炎の塔で公務員試験対策

中央大学には『炎の塔』とよばれる研究室があります。一学生諸君が、この棟に結集し、難関の国家試験の克服に向け、不動の決意のもと、炎のように燃える情熱をこめて当たられるよう『炎の塔』と称することとしたというのが由来です。この施設内に、個人で利用できる机やオープンスペースもあります。弁護士などを目指している方はかなり勉強をされていますので、そういった方々の刺激を受けながら日々勉強をしていました。

じっくりと就職について 考えた学生時代

元々スポーツが好きで、就職先を考えたときに唯一やってみたかったことは、オリンピック・パラリンピックに関わる仕事でした。ただこれは期間が限られた業務なので、どうしても良いかと考えているうちに、公務員は部署が変わると転職のように大きな変化があり、その中で自分がやりたいことを見つけれられるのではと考え、

まだ無理にやりたいことを決める必要はないと思いました。また私自身が転勤族という家庭の事情から自分の地元を作りたいという気持ちもあり、地方公務員を目指すようになりました。

大好きなスポーツを通して 仕事ができる喜び

私たちは、渋谷区全体を15km²の運動場と捉えていて「思わず身体を動かしたくなる街へ」というビジョンを掲げ、誰もがスポーツに関われる環境を整える業務を行っています。暮らしに身近な道路や公園、時には商業施設の広場を使って地域の方々がスポーツで繋がれる「どこでも運動場プロジェクト」や障がいのある方に関わらず参加できる「障がい者スポーツ体験教室」等多岐にわたり事業を展開しています。

※渋谷区のおおよその面積

地域の方々が支えてきた 区のスポーツを学ぶ

地域の方は私が入区する遙か昔から

渋谷に住んでいる方々です。これまで作ってこられた歴史を学び、尊重しつつ、新たなリソースを巻き込むことで区のスポーツの発展を間近に感じることができ、それが私自身の成長にもつながっていると考えています。そうした学びや地域との繋がりを大事に思っている方、既存のことにとらわれず創造することを乐しめる方がこの職業に向いていると思います。

焦らず、好きなことを大切に

たとえ将来につながるなさそうなのでも、好きなことは大切にしてください。私は学生時代、部活動に励み、それを契機にスポーツが人を元気にさせる力があることを知る経験がありました。その体験を通じて今、スポーツ振興課に配属になり、リオパラリンピックの視察等、夢だった仕事に関われる機会に巡り合いました。また、もし好きなことがなくても、部活動やアルバイトなど今しかできない活動で経験を積んでみてください。それが将来を考えるきっかけになるかもしれません。

関連キーワード 企画調整・地域振興・行政改革

アクセス抜群！バス路線も充実
丸の内線茗荷谷駅 徒歩1分

移転特設
サイト



中央大学

2023年4月、法学部が茗荷谷キャンパスに移転
新キャンパスで始まる新時代の法曹養成

【問い合わせ先】 TEL.042-674-2210



@Chuo_PR



@ChuoUniversity



@chuolaw

中央大学
CHUO UNIVERSITY
— Knowledge into Action —



公務員は子どもから高齢者まで 人の生涯に関わる仕事

渋谷区役所

福祉部 介護保険課 保険料係
https://www.city.shibuya.tokyo.jp/

駒澤大学

文学部 社会学科 社会学専攻 卒業

都立小平高校出身

瀧澤 一俊さん



人生を 豊かにするもの

社会的マイノリティについての 理解を深める

大学探しの基準は「社会学」について学べることでした。駒澤大学は、数少ない社会学を専攻できる大学だったため進学先を選びました。大学ではあるテーマに沿って、アンケートやインタビューをして知識を得ていきます。例えば「友人関係」をテーマにします。インタビューした内容を基に若者の考えを集約したり、また、その情報が人々にどのような影響を与えるかということについて論文を書きました。最も印象に残っているのは、大学3年次のゼミ活動で社会的マイノリティの方々に関する調査をしたことです。マイノリティとは「少数派」を指す言葉ですが、社会ではマイノリティの方が偏見や差別を受けたり、あるいは損失や被害を被ってしまうことがしばしばあります。こういった方々への偏見や固定概念を排除しようと、ヒューマンライブラリー(人間の図書館)というマイノリティの方のお話を聞く活動をしていました。私はそこで高次脳機能障害を持つ方の話を伺う機会がありました。当時の私の感覚とし

ては、どのように接したら良いかわからず「怖い」と思っていました。お話を伺うことによって、この障害についての理解を深めることができたと感じています。偶然障害を持ったというだけで、私たちと何も変わらない同じ人間であるという事実が、しっかりと自分の中に刻み込まれる大きな学びでした。

大学のゼミと渋谷区の 共通している指針とは

渋谷区は「ちがいを ちからに変える街。渋谷区」というダイバーシティを意識した新しい取り組みをしています。その基本構想が大学のゼミとも共通する点が多く、多様性を持ち変革していこうとする指針に魅力を感じました。そして行政的な立場で、多くの方の支援をしていけたらと思い公務員を目指すことにしました。私は文学部でしたので、法律系の守備範囲が弱く苦戦しましたが、予備校にも通って無事合格することができました。

人の生涯に ずっと携わっていく仕事

私は現在渋谷区の介護保険課で働い

ています。具体的な仕事内容は、区民の方に保険料のお知らせを通知したり、保険料の窓口相談をしています。公務員は人々が暮らしをしていく中で、その基盤になる仕事です。ですから人のために何かをしてあげられる人、それをやりがいを感じる人に向いている仕事だと思います。区民の方は、職員があらゆる知識を持っていて当然と思っていることが多いです。その水準にきっちりと応えられるよう日々努力を続けています。

何か一つのことをやり続けること

私は高校の時は野球部に所属していました。現在も職場の野球部に所属し、違う年代の方とコミュニケーションを取ることができ、繋がりが広がっていることを嬉しく感じています。皆さんも何か一つのことをやり続けてみると、社会に出た時に良かったなと感じることがあるのではないのでしょうか。勉強ももちろん大切ですが、個人的には部活動やボランティアに参加するなど、自分で何かチャレンジしてみようと行動に移すことが大切ではないかと思っています。

人間を読む。人間を学ぶ。

【入学センター】 03-3418-9048

@komazawa_univer @Komazawa University

駒澤大学



くらし・生活の分野で
活躍する先輩

電気・ネットワーク設備

鉄道電気のかで
社会を動かす!!

東海大学 工学部 電気電子工学科卒業

東急電鉄株式会社

伊藤 太一さん(1995年生まれ)

この仕事について
もっと知りたいとき

関連キーワード: 電気・電子機器関連・通信・情報処理・機械設計

関連業種: 電車運転士 電気工事士 配管技能士 通信業

鉄道は生活の欠かせないツールであり、
地域の密着度が高い仕事

電気電子系の就職率は高い

「理系は就活するにも有利だ」という意識を高校の頃から持っていました。進学するにあたり大学を調べましたが、東海大学の電気電子工学科は、自分の興味のある分野で、さらに就職率の実績も非常に高く、自分に合っていると感じ選びました。大学生活では2年次の春に海洋調査研修船で海外研修航海に参加できたことが印象に残っています。34日間さまざまなキャンパス、学部の人たちと船上で生活することになります。それまでは、似たような価値観を持つ人と過ごすことが多かったと思いますが、自分が話をしたことがないような人とコミュニケーションを取り、チームワークを強



主に駅に付帯する電灯設備、ネットワーク設備のメンテナンスを担当しています。

固にする体験は非常に貴重でした。また、船上の生活は命の危険と隣り合わせでもあることから、こまめに点呼して周りの無事を確認し合い緊張感を持つことの大切さも学びました。

直接お客様に 喜んでもらえる仕事をしたい

電気電子工学を学んでいたため、就活は電気系に絞っていました。私は人と接することが好きですが、直接お客様との交流や、誰かの役に立てていると実感するのは難しい職種であるということに気づきました。そんな中でも「鉄道」関係の仕事は、お客様の声を聴く機会が多くあり、地域の密着度が高い東急電鉄は、まさに自分の理想としている仕事だと感じ、現職に就いています。

モチベーションが上がった出来事

主に駅の設備、保守、メンテナンスの仕事をしています。例えば通信設備では、対応している設備が壊れてしまった時に、自分たちで接続して一時対応をしています。また、鉄道には

無線が欠かせませんが、正常に機能しているか管理をしています。先日、検査のために日中の営業線に乗る機会がありました。その時に、ご夫婦から「あなたたちがいるから安心して電車に乗れます。いつもありがとうございます」とお声をかけていただきました。会社のホームページなどでそういった出来事があるのだと頭では理解していたものの、実際に自分に声をかけていただいた瞬間は、本当に心から温かい気持ちになりました。直接お客様と関われる仕事、地域に誇れる仕事だと実感し、モチベーションも保つことができています。

諦めずにやり遂げる力を 身につけて欲しい

例えば「好き」な仕事じゃなくても大丈夫だと私は思っています。分からなくても、入社してから覚えられること、教えてもらえることはたくさんあります。とにかく好奇心と興味を持つことが何より大事だと思います。失敗しても他人に認めてもらえなくても、まずは諦めずにやり遂げる力を身につけて欲しいと思います。そうすれば結果的にはそれが自分の力になっていくはずですよ。

出身大学



企業情報



先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ!



くらし・生活の分野で 活躍する先輩

医療機器 MR
(営業)

昨日の自分より
1歩でも前へ!

先生の言葉をくみ取り、
その治療の手助けが出来る仕事

順天堂大学 国際教養学部 国際教養学科 卒業

テルモ株式会社

<https://www.terumo.co.jp/>

宮澤 春樹さん

この仕事について
もっと知りたいとき

関連キーワード: 営業・商品開発・MR

関連業種: 医療機器メーカー 精密機器メーカー 医薬品製造

新しい学部で一期生に

順天堂大学国際教養学部は2015年に誕生したばかりの学部のため、私は1期生にあたります。高校卒業後すぐに進学するか浪人するかで悩んでいましたが、文系学部でも医療について学べることや、語学も極め海外留学ができることなど、他の人が経験していない新しい何かが出来るとかも、というワクワク感に後押しされ進学を決意しました。

医学の授業を受けて 医療機器メーカーの存在を知る

在学中は語学以外にも通訳や異文化コミュニケーション等、幅広い学問の概論を学びました。そのひとつに医学領域に関する授業もあり、強く魅了され3年次に医学系のゼミに入りました。ゼミの先生が医師だったた

め現職のMRの存在を知りました。また同時期に祖父がPCI(経皮的冠動脈インターベンション)という心臓の手術を受けました。従来の治療方法では退院に時間がかかりましたが、PCIは早期退院が可能で元気に退院できました。このような経緯で、医療技術の向上に貢献している会社で働いてみたいと思うようになりました。

MRとはどういった仕事か

私はPCIに関する製品を扱う、心臓血管カンパニーTIS事業で営業(MR)の仕事をしています。医師を中心とした医療従事者に、自社製品の特長や臨床試験結果等の情報を提供しています。学会や論文から最新情報を調べてお伝えすることもあります。自分が紹介した製品を継続して使用してもらえたり、「情報が欲しい」と依頼を受けると先生から信頼されていると感じやりがいに繋がります。製品を売り込むだけでなく、無事に手術ができること、患者さんにメリットがある最善策はないかを考えて行動するように心がけています。医療機器は使い方を間違えると重大なことが起きて

しまいかねません。そうならないように使い方のトレーニングを行ったり、手術に立ち会ったりします。これこそがMRの大きな役割だと感じています。

コミュニケーションが大事な要素

言葉は捉え方次第で様々な解釈ができます。人は十人十色の考え方を持つ為、相手の真意は何なのか、またどんな言い方をすれば伝わるか、相手次第で考え方や伝え方を変えられる人がこの仕事に向いていると思います。また、第一印象で嫌われてしまうとそれを覆すのが困難なので、好感を持てるような礼儀正しさも重要な要素の一つです。

将来の為に自分自身でリサーチ する癖をつけることがカギ

良い大学に入らなければ、などと周囲からの期待でプレッシャーを感じることもあるかもしれませんが、しかし周囲は気にせずやりたいことにチャレンジして下さい。将来に対しての情報は与えてもらうのではなく、自分自身でリサーチする癖をつけ、行動を起こして欲しいということを皆さんに伝えたいです。



大学在学中に身につけた、何事も事前に調べる能力は今の仕事でも重要です。

出身大学



企業情報



先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ!



くらし・生活の分野で 活躍する先輩

建築士

お客さまの困りごとを解決策へと
導けるのは、自分のデザイン

日々の積み重ねを
大切に！

東京都市大学 工学部 建築学科 卒業
(現在は建築都市デザイン学部 建築学科)

大和ハウス工業株式会社

都立大泉
高校出身

川内 竜哉さん(1991年生まれ)

この仕事について
もっと知りたいとき

関連キーワード: ハウスメーカー・住宅設計・空間デザイン

関連業種: 建築士 建築施工管理技士 建築設備士

「建築」を学ぶため東京都市大学へ

私は幼少期から何かを作ったり、描いたりすることが好きでした。小中高と図工や美術の成績が良かったので、大学ではモノづくりができる工学部に進みたいと考えていました。進路については、両親や塾の先生に相談し、武蔵工業大学だった東京都市大学を知りました。オープンキャンパスに参加し、説明会での教授の印象が良かったことと、設備がとても素晴らしかったため、進学を決意しました。

大学に泊まり込んで制作することも

モノをつくることは好きでしたが、ノウハ



大学には同じ境遇の仲間がいたので、進路を心配しすぎることはなかったです。

ウを理解していたわけではありません。東京都市大学の建築学科では、ゼロからモノづくりの工程を学びました。特に印象に残っているのは、3年次の課題で「原宿のキャットストリート付近の敷地に美術館を建てる」というテーマで、デザインや設計する方法を調べ、模型を作製する等、全て自分の力で制作しました。建築学科では良くあることかもしれませんが、課題提出の数日前から、大学に泊まり込みで作業をしていました。期日との闘いのため、精神的、体力的にも辛いと思うことはありました。しかし、モノづくりのプロセスを理解することや、自分で物ごとを考える力は、大学時代に学べたと思っています。

住宅の建築に興味があった

大学4年間の経験を経て、建築設計の奥深さを知り、そういった仕事をしてみたいと感じました。その中でも特に、住宅や鉄道関係の分野に興味があり、的を絞って就職活動をした結果、住宅メーカーの大和ハウス工業に就職することになりました。



様々な人と関わるので、その関わりを楽しめる人に向いている仕事だと思います。

お客さま一人ひとりの要望を くみ取る仕事

私は現在、大和ハウス工業の岡崎支社に勤務し、戸建住宅の契約前のプラン作成から完成までの設計業務に携わっています。お客さまの要望を伺い、それに沿ったプランをご提案し、見積りを出します。ご契約に繋がれば、そこから打ち合わせを行い、施工図を作り、現場での工事が施工図通りに進んでいるか随時チェックします。住宅完成まで一貫して携わることで、お客さまの声が直接聞けることが嬉しいです。お客さまの困りごとを、自分のデザインで解決でき、また喜んでいただけることがやりがいに繋がっています。

出身高校



出身大学



企業情報



アフィリエイト



くらし・生活の分野で 活躍する先輩

販売・営業

何事と挑戦!

帝京大学 経済学部経済学科卒業

株式会社一条工務店

<https://www.ichijo.co.jp/>

大菅 貴紀さん (1993年生まれ)

この仕事について
もっと知りたいとき

関連キーワード: 販売職・サービス業

関連業種: ハウスメーカー 不動産 インテリアコーディネーター

思い立ったら即行動!
挑戦しないことには何も始まらない

幅広い分野を学べる 経済学部に進学

高校時代は、自分の将来像が全くイメージできていませんでした。大学への進学を考えたときに当時の進路指導の先生に相談し、将来どんな仕事に就いても役立つ経済学、幅広い分野を学べる総合大学、という観点から帝京大学経済学部に進学しました。大学時代はスノーボードサークルに所属しており、100人を超える大規模なサークルで会長としてメンバーをまとめる経験をしました。私としてもコミュニケーション能力に自信のあるタイプではなく、異なる意見が出たときに皆が納得できるように取りまとめる難しさを実感しました。しかし、頼りになる副会長2人のサポートや慕ってくれる後輩の存在もあり、楽しく充実したキャンパスライフを送ることができました。



お客様にモデルハウスを案内している様子。
分かり易い説明を心がけています。

震災からの 復興ボランティア活動で受けた影響

大学3年生の時に、宮城県気仙沼市で東日本大震災の復興ボランティア活動を行いました。当時は震災から5、6年ほど経過した頃だったので、ある程度は復興が進んでいるのだと思っていました。しかし、実際に現地へ足を運んでみると当時の爪痕が大きく残っており、その悲惨な光景を目の当たりにして大きな衝撃を受けました。そのときの経験から人が安心して暮らす上で「衣・食・住」が重要だと考えるようになり、なかでも特に大切だと感じた「住」に的を絞って就職活動を始めました。

人生の大きなイベントに 寄り添える仕事

現職では、お客様へフルオーダー注文住宅の提案を行っています。一条工務店は数あるハウスメーカーの中でも、最初から最後まで営業担当者がお客様とやり取りを行うのが特徴です。つい最近、担当していたお客様の住宅が完成したのですが、鍵の受渡し日には泣きながら喜んでいただけました。住宅の購入は、お客様の人生の中でも非常に大きな



現在は入社5年目になり、店長と一緒に後輩社員の育成にも力を入れています。

イベントになります。1年以上の時間をかけ、お客様のご要望に最後まで寄り添うことで味わえたこの瞬間が、自分にとって大きなやりがいとなっています。

思い立ったら 行動してみるのが大事

今、将来のことについて悩んでいたとしても、いつかはやりたいことが見つかると思うので、過度に心配しなくても大丈夫です。私自身、大学に進学してから様々な可能性を模索していました。また、気になることがあったら一度挑戦してみると良いと思います。挑戦しないと何も始まりません。思い立ったらぜひ行動してみてください。

出身大学



企業情報



先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ!



くらし・生活の分野で 活躍する先輩

不動産営業

今は多くの
失敗を!!

二松学舎大学 文学部 国文学科卒業

株式会社レオパレス 21

<https://www.asahigroup-holdings.com/>

長沼 宙さん(1990年生まれ)

この仕事について
もっと知りたいとき

関連キーワード: お部屋探し・宅地建物取引士・不動産開発

関連業種: 不動産会社 不動産仲介業 建築業

失敗から得た経験や体験は
知識や資格よりも明日の己を作る糧

『言葉』『コミュニケーション』の 大切さを学んだ学生時代

幼少期から続いていたサッカーで、高校生の時初めて部長を任されました。そこで、部員をまとめたり、思いを伝えたりする際に、どうやって伝えればよいかという点に苦労しました。同じ言葉でも人によって響く度合いが違うこと、感じ方が違うことを痛感したからです。大学では日本語コミュニケーションというゼミナールを専攻しました。そこで行っていた言語の使用実態調査などを通して、論理的思考、表現力、言葉が相手にどのような印象を与えるのかなどについて学びました。また、言葉の幅や正しい使い方など、自分の『言葉』という引き出しがかなり増えていった時期でもありました。

仕事を選ぶにあたって

私はサッカーを通して、競争社会に身を置いて



人として信頼して頂けたその一言をもらえると、この上なく嬉しいです。

ていました。高校生の時に、得点者として新聞に自分の名が掲載されたことがありましたが、評価をもらうことは自分自身のモチベーションを高めていくために大切です。順位がつくのは営業の世界もスポーツの世界も同じです。営業という仕事は、成績が評価に直結します。自分の行動の結果を評価してもらうのは『営業』だと思い、就職活動をしました。特に不動産業界は厳しい環境と聞いていたので、その環境に身を置き自分を高めたいと思いこの業界にしました。

前を向いて成長していくために 少しずつ達成感を積み上げる!!

大きな目標を立て、その目標をクリアするために小さな目標も設定します。目標は達成したら嬉しいものにします。小さな目標を少しずつクリアしていくと、最終目標に近づいていきますよね。目標を細かく立てていけば、少しずつの達成感も得られ、目標に近づいているワクワク感も得られます。そうしていくと自然と気持ちが前を向きますね。あとは、趣味のスポーツをしたり好きなアーティストの音楽を聴いたりしています。

失敗を多くした人ほど、 結果を残せる

逆に、数多くの失敗もしてきています。例えば、わたしは、上座下座のマナーや量の縁を踏まないといった『慣習』のようなことを知りませんでした。そこを上司に叱責されました。失敗や叱咤は嫌ですが、失敗をすれば同じ失敗を繰り返さないよう努力します。体験に勝るものはありません。より良い自分になるために、失敗を恐れず行動してほしいです。

「知識や資格がなくても大丈夫」

わたしも入社した時には不動産や住宅業界の知識も資格も持っていませんでした。確かに宅地建物取引士や賃貸不動産経営管理士などの資格を、学生のうちに取っておくことは武器になります。ただ、実務に勝るものはありません。何事も積極的に取り組めば徐々に身に付けていけます。資格やスキルを持っていないことを理由にやめるのではなく、興味があるならまず一歩踏み出してみてください。

出身大学



企業情報



先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ!



IT・モノづくりの 分野で活躍する先輩

プログラマー

SEGA

視野を広く!

「自分の個性を認めてくれる」
ゲーム業界はそんなところですよ

東京理科大学 経営学部 経営学科 卒業

株式会社セガ

石山 莉帆さん(1997年生まれ)

この仕事について
もっと知りたいとき

関連キーワード: ゲーム開発・プランナー・システムエンジニア

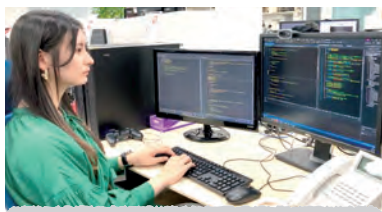
関連業種: 家庭用ゲーム機 PCゲーム デジタルサービス アミューズメント事業

文系も理系も学べる大学

高校時代、偶然東京理科大のパンフレットを見て経営学部があることを知りました。文系でありながら数学や情報系にも力を入れている学部のため、さまざまな分野を満遍なく学びたいと考えている自分に合っている大学でした。在学中で記憶に残っているのは、ベンチャー企業社長の方の講演会です。企業を立ち上げた社長の独創的な話は楽しくもありましたし、将来自分が働くにあたって非常に実践的だと感じました。リスクを考えることも大切ではありますが「失敗を恐れずに挑戦する」という精神論を学ぶことができたと思います。

プログラミングに 興味をもったきっかけ

大学に入って間もなく隣の席の子と仲良く



「龍が如く」の大ファンだったので、今この仕事に携わることができて光栄に思っています。

なり、その友人に誘われてプログラミングサークルに入りました。このサークル活動で、ゲーム開発やプログラミングに興味を持つようになりました。ただ、プログラマーには高度な数学など、専門的な知識が必要だろうと悩み、ゲームプランナーの職種も視野に入れました。職種の違いを肌で感じるために、インターンシップではプランナーを体験しました。そこで自分が本当にやりたいと思う仕事はプログラマーだと明確になり、勉強会などに参加するようになりました。セガの社員さんにはとある懇親会で出会いました。実際に働いている社員さんに働く環境を聴き、自身でも調べるとハードウェアやITなどさまざまな事業を展開していて、挑戦ができそうな会社だと思い就職を決断しました。私の配属された部署では、社内専用のエンジンを使ってゲームの作り方やプログラミング言語を1年間学びます。その後完成したミニゲームを社内で発表する機会がありました。その一方で、デバッグのテストなど新人でもできる実践的な作業もあります。一人の新入社員に対して、年齢の近い先輩社員が指導してくれるので、分からないことも聞きやすい環境

でした。こういった手厚い研修制度のおかげで、一人前のゲームプログラマーに育てて貰えたと実感しています。

プレイヤーの感想を聞けるのが 嬉しい

私はプログラマーとして、龍が如くスタジオで「龍が如く」シリーズのミニゲーム開発に携わっています。今は、タイトルが発売されたときに、Twitterや実況プレイなどで感想を見たり聞いたりできるので、それを目にすると、自分が携わったゲームなんだと嬉しくなります。スタッフロールに自分の名前が載ったときも感動的でした。

興味のある分野は 積極的に挑戦を!

ゲーム業界は自分の個性を認めてくれる業界だと私は思っています。「これはゲームに関係ないことかな」と思うことでも、実際はそれがゲーム開発に活きたりすることもあります。ですから、皆さんにも少しでも興味があれば、関係ないと思わずに挑戦してみたいです。それが自分の世界を広げていききっかけになるとと思います。

出身大学



企業情報



先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ!



IT・モノづくりの分野で 活躍する先輩

研究開発

諦めずに チャレンジ

東京工科大学大学院

工学研究科
サステイナブル工学専攻
修士課程 修了

株式会社フルヤ金属

都立東村山西
高校出身

水越 博さん(1996年生まれ)

この仕事について
もっと知りたいとき

関連キーワード: プラチナグループメタル(貴金属材料)・環境・触媒

関連業種: 研究職 技術職 製品開発

新しいモノを生み出すために
必要なのは探求心を持ち続けること

どんな化学を学びたいか考える

子どもの頃から化学が好きで、その道に進みたいと考えていました。ただ、化学の中のどんな分野に進みたいのかは漠然としていました。東京工科大学の応用化学科は、新設されたばかりで好奇心を刺激され、また、さまざま分野でご活躍されている教授が多数いることから、より深く、そして広い選択肢の中から化学を学べると考えて進学先を選びました。

大学で諦めない精神が身に付く

新設されたばかりで先輩がいなかったため、教授との距離が非常に近かったことが印象に残っています。私は触媒について研究していました。触媒とは化学反応においてそのもの自身は変化しないが、反応速度を変化させる物質のことです。私は中でもハイブリッド



学生時代に学び、研究に取り組んだことが、今の仕事内容に直結しています。

触媒(無機材料の表面を有機分子で修飾し、特異な触媒活性を引き出す手法)の研究を進めました。研究を進めていくうちに、こういった専門分野に関して教授が考えている理想や目標のお話を聞いて感銘を受け、自分もそれに携わっていきたいと感じるようになりました。しかし、化学には失敗が多いものです。修士課程1年のときにある化合物の合成をしようとしていましたが、とにかく失敗続きでした。文献を調べたり、友人と相談したり、さらに教授とディスカッションを重ね、何度もチャレンジしてようやく成功しました。当時はとても辛く感じていましたが、上手いかわなくてもそこで諦めるのではなく、なぜ上手いかわなかったのか、自身で考えてもう一度チャレンジする力を身につけることができたと感じています。

魅力的な企業と出会う

就職活動中にさまざまな企業を調べていましたが、現職のフルヤ金属はナノ合金の触媒について研究している会社でした。そこに非常に興味を持ち就職を決めました。会社のホームページなどで得られる情報には限りがありますので、自分で関連する論文を読



世界シェア9割を誇る有機ELディスプレイの材料も製造している土浦工場で、触媒の研究開発を担当。

んだりして理解を深めていました。「ここだ!」と直感を感じた企業を見つけたときは、こういった努力をすることも大切だと思っています。現在は、その努力も実って研究開発部でナノ合金に関する触媒の研究開発を担当しています。

研究職に求められる資質

研究職を目指しているのであれば、大学院に進学し専門分野の知識を得た方が良いかと思います。また実験をする前でも後でも、重要なことはとにかく「考える」ことです。そして自分の持つ「考え」を実行に移したいと思える人が研究職に向いていると思います。私自身も昼夜問わず、考えることが日課になっています。失敗しても、しっかり考え、諦めることなくチャレンジし続けてください。

出身大学



企業情報



先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ!



先輩の声を
聞いてみよう！IT・モノづくり分野を目指す先輩
Interview

東京工科大学



武藤 里奈さん

東京工科大学
工学部 応用化学科卒
大学院 工学研究科
サステイナブル工学専攻 1年(取材時)

体験型の学びの楽しさを知る

得意教科を生かしていきたいと考え、理系の大学へ進もうと考えていました。東京工科大学は綺麗なキャンパスと充実した研究環境が揃っていて、学びやすい体制が整っています。実験室も充実していて、この環境で豊富な実験科目を学べたのは良い経験になりました。座学とはちがう分かりやすい学びで、実験

将来のビジョンが明確になったきっかけは、大学の「実験」

天然物質と新しい材料で、未来への化学を拓く

が多い応用化学科は自分に合っていると感じるようになりました。

応用化学科に入って、
将来のビジョンが拓けた

応用化学の世界にもさまざまな分野があります。私はまず医薬品や化粧品の研究に興味を持ち、そこから有機化学についての研究室に入り、今は大学院で医薬品関連の研究を進めています。現在は就職活動も進めていて、社会へ出るワクワクする感覚を感じながら、日々の研究活動をアピールしています。将来の目標はこれまでの研究を生かせる研究職や開発職。目標に向けてこれからも頑張ります。

座学だけで苦手意識を持たないで

高校時代、周りには「看護師になりたい」「薬剤師になりたい」といった具体的な夢を持つ友人が多く不安と焦りがありましたが、現在は研究内容や将来の道をしっかり見据えること

ができています。これは大学入学後、さまざまな学びから自分の興味を突き詰めていくことで得られた結果だと思います。

化学をはじめとする理系科目は、高校時代の座学だけで苦手意識を持っている人が多いと思いますし、そのせいで進路の方向性を迷っている人もいます。ですが、心配しすぎなくても大丈夫です。私のように大学入学後の学びの中から楽しさや自分の方向性を見出すことも、決して難しくはないと思います。



東京工科大学

〒192-0982

東京都八王子市片倉町1404-1

【広報課】Tel.0120-444-903



慶應義塾大学



伊東美優さん

慶應義塾大学
総合政策学部3年(取材時)

興味を最大限に引き出す

高校時代は、みんなでひとつのものを作り上げることが好きだったこともあり、文化祭などの学校行事にはリーダーシップをとって打ち込みました。当時は、明確な目標はなかったものの、いろんなことに興味があったので、それを最大限に引き出して学べる慶應義塾大学の総合政策学部に進学しました。

幅広い分野を横断的に学修し、多角的な視点を身につける

めまぐるしく変わる社会動向を見据えながら世の中を変えていく。

幅広い分野を横断的に学修

湘南藤沢キャンパス(SFC)は、1年次からゼミに所属でき、いろんな分野を横断的に学べるのが魅力です。私は企業の組織から、最新のテクノロジーやデジタル技術を生かした経営戦略、福祉や環境、政治まで多岐にわたる授業を履修しています。幅広い分野に興味関心をもてたことで、いろんな視点をもって発言をしたり相手に考えを伝えられるようになりました。

楽しくて得意なものに出会う

将来のビジョンが見えたのは、メディア系のインターンシップに参加したことがきっかけ。政治家や企業の社長、芸能人の方など、幅広い方取材し、記事を書く経験がすごく刺激的で楽しかったんです。楽しい

だけでなく、自分はそれが得意だとも感じました。そういう感覚が初めてだったので、ライターなど文章を書く仕事に興味をもちました。現在、ゼミでは組織やファンコミュニティについて学んでいます。大学での学びを生かし、社員一人ひとりが意見を言えたり、不安を抱えることなく心理的安全性の高い職場、しっかりリーダーが機能する職場をつくっていきたいです。



慶應義塾大学

〒252-0882

神奈川県藤沢市遠藤5322 (湘南藤沢キャンパス)

【学生支援グループ】Tel.0466-49-3409



国際関係の分野で 活躍する先輩

営業本部・企画部

その先のよりよい未来を描いて、
明確な答えのないものを考え抜く

目標とやるべきことを
明確にする

国際基督教大学(ICU)

教養学部 アーツ・サイエンス学科 (メジャー:開発学、経営学) 卒業

大日本印刷株式会社

秋山 咲さん(1994年生まれ)

この仕事について
もっと知りたいとき

関連キーワード: 総合印刷会社・ディスプレイ関連製品・電子デバイス関連製品

関連業種: 営業企画 マーケティング ディスプレイ関連業種 電子デバイス関連サービス

試行錯誤しながら 自分を高めた学生時代

海外で生活していたこともあり、グローバルに活躍するための教育が受けられる大学に進みたいと思っていましたが、何を専攻したいのかが不明確でした。留学先の単位も認められる制度と入学後に専攻を決めることができる制度に魅力を感じ、ICUに入学しました。

自分の軸を持って動いていた 就職活動期

就職活動では、海外に拠点を持っていて海外事業に取り組んでいる会社という点と、企業様相手に仕事ができる会社という点に軸を置いていました。大学で学ぶ中で、やはり海外との繋がり深い仕事に就きたいという思いが強くなりました。大日本印刷



様々な視点からの資料を集め、起こり得る可能性を検討し考察している。

は世界トップレベルのシェアを持つ様々な製品やサービスを提供しており、希望とマッチしていました。現在の仕事は、ディスプレイ関連事業における既存ビジネスの拡大や新規ビジネスの検討に携わっています。問題点やマーケティングデータなどから、手掛ける事業や市場が今後どのように変わっていくかを予測し、その根拠やその材料を準備します。明確な答えはなく、常に考え続けてアウトプットの質を向上させていくので、自身の取組みがチームの判断材料になっていると感じたときは一安心します。これも、在学中に培った、広く深く様々な視点で物事を見る力が活かしていると思います。

社会に出る準備は 勉学だけではない

私は大学で経営学を学び、マーケティング手法などの知見があったため、それが仕事に役立ったと思うこともありました。しかし、それは入社後に本などで自分の力でも勉強することができます。私が学生のうちに身に付けておく方がよいと思うことは、コミュニケーション力と優先順位をつける力です。学生のうちは自分に近い人との関

わりが多いため、年の離れた方など多様な人とのコミュニケーションに慣れておくことに社会に出たときの助けになります。また、日常的な課題などを通して、優先順位の付け方や重要度や緊急度合いの図り方などを意識して取り組むのも、仕事に生かせるトレーニングになるのでお勧めです。

目標実現のために 身に付けた力は自分を助ける

今目標にしていることは、大学や社会に出たことで変わるかもしれませんが、ICUもそうですが、大学ではそのような時でもサポートしてくれる体制があります。しかし、体制に甘えて、その場しのぎで過ごすだけでは、壁にぶつかったときにどのように解決したらよいかわからなくなってしまいます。そんな時でも突破できる力を身に付けるために、やりたいことをみつけ、目標設定をし、実現のために努力をしていく、そのプロセスを経験しておくことが重要です。その努力の中で悩んで導き出したことは、どの進路に進んでも無駄になりません。まずは、勉強や部活など目の前にあることに向き合い、そこで“努力の方法”を学ぶことが、未来に繋がると 생각합니다。

出身大学



企業情報



先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ！



先輩の声を
聞いてみよう!

国際関係分野を目指す先輩

Interview

先輩に聞く!
- 国際関係 -

立教大学



勝野 新さん

立教大学
文学部 文学科 英米文学専修 3年(取材時)

文学だけでなく、英語も学びたい

元々英語や文学に興味があり、立教大学の文学部は両方の軸を持ち、英語を使って文学を学べる環境が整っていたことが進学を決め手でした。「文学」は社会問題とかけ離れているイメージを持つ方もいるかもしれませんが、実際はその逆です。私はゼミの活動で、インターネットやAI・ITの社会問題について多く学んでいます。文学の知識を深めていくと、現代で起きている問題は、実は遥か昔から繋がっている問題でもあると気

文学を通して、様々な社会問題を考察する力が身に付く

「過去」を学んで「いま」を理解し、「未来」を考察できる人を育む。

づかされ、多くの学びを得ています。

興味のある分野を幅広く学べる

カリキュラムの組み合わせ次第で、より多くのことが学べるという利点が大学にはあります。私自身も文学に限らず経済や経営についても興味がありましたので、そういった授業を受けています。興味を持った分野は積極的に受講してみると良いと思います。

役割を任せてもらったことで、
新たなビジョンが出来ました

私は大学で、オープンキャンパスの企画から運営までの要約を引き受けています。「どんな企画をしたら高校生は喜んでくれるのだろう」と考え、終了後には沢山の方から良い評価をいただけて嬉しかったです。この経験を機に、誰かの手助けをして、感謝されることにやりがいや楽しさを感じるように。そして課題解決を通して社会に貢献出来るような仕事に就きたい、と自分なりのビ

ジョンを持つことが出来ました。

自分なりに活躍できる場があるはず

立教大学は学部にとらわれず、幅広く学べる環境が整っています。ぜひ「やってみよう」の精神をもってみて下さい。先が見えなくて不安に感じることもあるかもしれませんが、だからこそ柔軟に対応出来る力を培って、自分なりに活躍できる場を広げてみてほしいと思います。



立教大学
RIKKYO UNIVERSITY

〒171-8501
東京都豊島区西池袋3-34-1
【入学センター】Tel.03-3985-2660



法政大学



武井 唯花さん

法政大学
国際文化学部 国際文化学科 3年(取材時)

大学生になったら
やりたかったこと

留学には絶対に行ってみたいと思っていました。またジェンダーにすごく興味があったので学びたいということ、アルバイトもしてみたかったですし、友達とドライブとか、お酒が飲めるようになるのもすごく楽しかったです。周囲から与えられることでは

やりたいことが何でも「自由」にチャレンジできます!

学び、就職、学生生活、すべて応援してくれます

なく自分から行動しないとできないことばかりだったのでやりたいことは自分から挑戦するようにしています。

国際文化学部で学び
世界が広がる

国際文化学部は、日本での固定概念を覆されるような学びがあります。日本では普通とされていることが、他の国に少し足を踏み入れた瞬間に普通ではないということを感じ知られることが多く、自分の知識とか、知見の狭さを実感するとともに異文化に対する視野が広がったという風に感じます。

将来像がだんだん
出来上がってきました

キャリアセンターの就職支援がすごく手厚くて、自分が社会人になるのに不安を感じさせないような仕組みが用意されています。私はオープンキャンパスのスタッフも

して、「武井さんみたいな生き生きした大学生になりたいから、法政大学を第一志望にします」と言ってくれた高校生がいました。お母さんも何度もありがとって言うてくださって、自分の言葉を誰かに伝えることにすごくやりがいを感じ、将来は人を「笑顔」にできる職業に就きたいと考えています。



法政大学
HOSEI University



〒102-8160
東京都千代田区富士見2-17-1(市ヶ谷キャンパス)
【入学センター】Tel.03-3264-9300

働く

ウエルシア薬局株式会社

ウエルシア薬局加須花崎店(取材当時)

<https://www.welcia.co.jp/ja/index.html>



東京薬科大学

薬学部 医療衛生薬学科 卒業

都立立川高校 出身

小峰 達也さん

豊かな人生を送るため
健康でいてほしい

さまざまな職種の方と連携しながら 薬剤師の職能を発揮する時代

この業界・
仕事をを目指す
大学生に
聞く!

院生は自分の研究に
没頭するだけではない

大学院に入って成長した点は「専門に囚われない多角的な視点をもつ」ことができたことです。学部卒業時は、自分の研究を進めることだけで精一杯でした。しかし博士課程を経て、研究のスキルだけではなく、さまざまな分野の知識を身につけて、研究を行っています。また、後輩の指導にあたることで、指導者としても成長することができたと思います。私は現在4人の学生と共に研究を行っています。一緒に研究を行ってくれる学部生のスキルや、状況に合わせて適切な指導を行い、信頼関係を築くことで、チーム全員で大きな目標に向かいながら研究を遂行する

ことができています。学部生の時には身についていなかった「リーダーシップ」というスキルも習得することができたと感じています。

専門分野以外の
学会発表に挑戦

研究活動では、学会発表を多く行っていました。主体的に行動できる研究者になるためには、専門分野のみに囚われない多角的な視点をもつことが必要です。そこで専門外の学会発表に挑戦しました。専門外の先生に研究の魅力を伝えることは簡単ではありません。基礎知識の習得や、プレゼンテーション能力を磨き、自身の研究の魅力が伝わりやすい発表を心がけました。その結果優秀賞を受賞し、その後の別

の学会でも最優秀賞を受賞することができました。この経験は、自身が目指す研究者像へ一歩近づけたのではないかと考えています。今後も現状に満足することなく、常に挑戦し続ける姿勢でいたいと考えています。

アンメットメディカルニーズに
応えていきたい

私は、いまだに治療法が見つからない疾患に対する医療ニーズに応えるべく、研究者として人々の健康に貢献したいという夢があります。そのため学部や、大学院の経験を活かして今後も新たなことに挑戦していくつもりです。少しでも多くの患者様を救うことができるように、研究者として社会に貢献していきたいと思っています。

学ぶ

東京薬科大学



専門分野に囚われない
多角的な視点をもつ研究者になる

東京薬科大学 大学院 薬学研究科

佐々木 愛理さん 博士3年(取材時)

薬学部を選んだ理由は3つ

私が東京薬科大学の薬学部を選んだ理由は3つあります。1つ目は、TVの世界でも医療ドラマが尽きないように、医療がなくなることはないという実情が、仕事として安定するのではないかという思いがありました。2つ目は、私自身が実は薬が嫌いで自力で治そうという考えが根本にあり、このような小さい錠剤で病気が本当に良くなるのだろうか、という探求心からでした。3つ目は医療を提供する上で、医薬品というものが必要不可欠なこと。患者様の健康状態を快方に向かわせるのは医薬品であり、その適正使用を指導し、知識をもっと増やしていきたいと思い薬学部へ進みました。

大学での学びが
薬局の仕事に活かしている

大学での学び、特に研究室での研究活動には、多くの学びがありました。研究成果を出すために、何が良いのか悪いのかを考える論理的思考能力が伸びました。また、仲間と共に研究を進行するというのは、人生の中で多く与えられ

る時間ではないので、非常に貴重な体験ができたと感じています。新歓祭の行事や、学園祭は積極的に参加し、サークルにも入って友人もたくさんできたことが、結果的にコミュニケーション能力を養うことにも繋がったのではないかと感じています。

薬剤師の仕事は
品出しやレジ打ちだけではない

基本的な業務は、管理薬剤師業務と調剤業務、服薬指導がメインです。昨年の11月に新店の立ち上げに携わることになりました。什器やPCはどしかなかった薬剤室を帳票や、医薬品などの採用をし、調剤できる体制を整えました。現在のウエルシア薬局は「調剤薬局・OTC対応(トリアージ)・健康相談」を行っています。お持ちいただいた処方箋の薬の内容を確認し、問題がなければ、薬の説明を行い、お薬をお渡しします。患者様の症状主訴と処方内容が正しいのか、問診票から処方薬が適正かきちんと判断します。OTC対応とは、病院受診するほどでもなく市販薬で経過をみるという患者様の対応のことです。症状、部位、性状、程度、いつから、

状況、増悪因子、随伴症状などさまざまな聞き取りを行い、患者様に合った薬のご提案をします。もちろん聞き取り内容によっては、病院受診を勧奨しなければならないケースもあります。その他にも調剤リーダーの補佐や担当エリア店舗の実績や設備、人員の過不足などの業務報告など多岐にわたって仕事をしています。

信頼できる薬剤師を目指して

よりよい薬局、あるいは会社にするために、今まで学んだことをしっかり活かしていきたいと思っています。薬が体に効くまでのメカニズムは、患者さんの中でも気になる方はたくさんいらっしゃると思います。その疑問を簡単に説明して解決させてあげることで、安心して薬を飲んでくれるかもしれません。今後多職種連携が重要となる中で、今こそ薬剤師の職能を発揮する時代です。皆さんには、さまざまな人とコミュニケーションを取りながら、知識を取り入れるよう意識してもらいたいと思います。

東京薬科大学

多様な医療知識を身につけた
薬剤師へ

[入試センター] 042-676-5112



@toyaku_univ_pr



toyaku_univ_pr

アンビシャス
「働く先輩」マネージャーの体験から
看護の道へ

高校の時に、ラグビー部のマネージャーをしていました。その中で、メディカルスタッフとして活動した経験から、医療や看護に興味を持ちました。ラグビーは怪我の多いスポーツなので、怪我に対して迅速に判断、行動できることが、選手の信頼につながっていくことを実感し、もっと多くの人を助けたいと思うようになりました。

歴史のある学校

順天堂大学を選んだ理由は、歴史があり、先進医療を学べるからです。ま

た、看護師と保健師の両方の国家試験受験資格を取れる点も魅力に感じました。入学してから感じたことは、附属病院出身の先生も多く、実体験をもとにした具体的な内容の授業がとてもおもしろかったです。また、多くの先輩が就職している附属病院で実習できるので、大学生のうちから、将来のことを考えたり、自分が働く姿を想像できた点も、この学校ならではの魅力です。

タイの病院で
研修に参加

大学では、成人看護学の救急について特に興味を持って学び、3年次にはタイでの看護研修に参加しました。現

地の病院で、状態が安定しない患者さんの痛みを緩和する方法や、回復を促すためにどのように声をかけたらいいかなど、実体験として学べたことは、世界の視点で救急現場について考えるきっかけになりました。

ICUや小児救急で
貢献したい

緊急を要する現場や、子どもと関わる現場で貢献したいと考えています。これから附属病院の救急で経験を積んで、どんな患者さんにも対応できる看護師になりたいです。

この業界・
仕事をを目指す
大学生に
聞く!

学ば

順天堂大学

タイの病院での研修体験が、世界の
視点で考えるきっかけになった

順天堂大学 医療看護学部 看護学科

都立北園 高校出身

青山 佳澄さん 4年(取材時)



【代表】047-355-3111



@juntendo_nurse



juntendo_1838

ワークシート

ワーク

1



先輩たちの
体験談を見よう
本編から
将来のヒントを
見つける

本誌「アンビシャス」で印象に残った先輩は誰？

2人書き出して
みよう!!

1 職業	No.	先輩名	先輩
この先輩のココがすごい!			
.....			
.....			

2 職業	No.	先輩名	先輩
この先輩のココがすごい!			
.....			
.....			

ワーク

2

自分の情報を整理する
自分の将来に興味を持とう!!



記入のPOINT

STEP1: あなたの夢や目標 (現時点の進学先や職業のビジョン)

.....
.....

STEP1は
あなたの現時点での希望を記入しよう!

- 「将来やりたいことや学びたいことが
ぼんやりしている人」
→どんな学生生活を送りたいか書こう!
- 「学びたいことがあるから進学したい人」
→学部・学科名を書こう!
- 「将来やりたいことのために進学したい人」
→将来の仕事・職業を書こう!

STEP2: なぜなら (上の「夢や目標」につながったと思う理由やきっかけ)

.....

STEP2は

STEP1の「夢や目標」の理由を
書こう! ヒントになった出来事や
きっかけとは?

STEP3: だから (実現するために必要なこと)

●
●
●

STEP3は

STEP1の「夢や目標」を実現する
ために必要な資格や進路などの
条件を箇条書きにしよう!

STEP1 先輩の話をまとめてみよう!

1 具体的な職業名:

職業の特徴:

2 大学選びのポイント:

3 仕事内容:

STEP2 気になるメモ・感想・まとめ

1 この先輩への疑問・質問:

2 気づき・感想:

働くってどういうこと?どんな「働く」がある?自分にできることって何?

社会人の出前授業を募集します

総合学習の授業を使ってアクティブラーニング

アンビシャスの授業は都立校卒業生がメイン

都立高校に「都内で活躍している先輩」を派遣して、「なぜ高校で勉強をするのか」「将来に繋がる大切な時期」をテーマに授業時間を使い出前授業を実施します。



応募
方法

社会人講師を呼んだ特別授業をご希望の先生は

①学校名 ②ご氏名 ③連絡先

を

info@amb100.com

まで

学びを、 もっと わ ま ま 我が俤に。

武蔵工業大学を源流とする本学は、
学生一人ひとりで異なる「学びたい」という想いに全力で応え、
オンキャンパスでの教育を重視しながら、
教育を失わせないう、ますます進化していきます。

さらに教育・研究の
学修環境を整えるため

＜世田谷キャンパス＞
1/3の面積リニューアル中

＜横浜キャンパス＞
2023年4月、
デザイン・データ科学部
開設予定

副専攻プログラムを展開

機械工学から幼児教育まで、
多彩な学問分野を生かし、学びの可能性を広げます。

「有名企業400社実就職率ランキング」

全国の
私立大学 **第1位***

「実就職ランキング」

東日本の
理工系大学 **第1位***

※卒業生数1,000人以上2,000人未満 ※2019年3月卒業生／大学通信調べ

世田谷キャンパス

■理工学部

機械工学科 応用化学科
機械システム工学科 (旧:エネルギー化学科)
電気電子通信工学科 原子力安全工学科
医用工学科 自然科学科

■建築都市デザイン学部

建築学科 都市工学科

■情報工学部

情報科学科 知能情報工学科

■都市生活学部

都市生活学科

■人間科学部

人間科学科* (現:児童学科)
※2023年4月名称変更予定

横浜キャンパス

■環境学部

環境創生学科
環境経営システム学科

■メディア情報学部

社会メディア学科
情報システム学科

■デザイン・データ科学部 **NEW**

デザイン・データ科学科
※2023年4月開設予定
記載内容は変更になる場合があります。

入試情報サイト
受験情報ポータル



Webオーキャン!
(動画)



東京都市大学
TOKYO CITY UNIVERSITY

(旧 武蔵工業大学)